

感染症発生状況

平成30年7月4日

幼稚園・保育園・認可外保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

平成30年6月25日（月）～6月29日（金）の定点における発生状況をお知らせします。
定点23園の対象人数（定員）は2,716名です。

この週の延べ欠席者数 387名

1日あたりの延べ欠席者数 77名（前々週の1日あたりの延べ欠席者数102名）

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

症状では **熱（177名）**，下痢・腹痛（34名），咳・鼻水（34名），嘔気・嘔吐（23名）

疾病ごと **胃腸炎（ノロウイルス2名・その他22名）**，気管支炎・肺炎（15名），水痘（15名），流行性角結膜炎（9名）

昨週と同じ流行状況です。おたふくかぜ，水痘，更に流行性角結膜炎（アデノウイルス）などがみられます。

【症状別の発生状況】

胃腸炎 厨川，盛南，河南，都南地域で減少。玉山，河北地域で増加しました。
気管支炎・肺炎 河北，河南地域で減少。厨川，都南地域で増加しました。
水痘 盛南，河北地域で減少。玉山，都南地域で増加しました。
流行性角結膜炎 河北地域で増加しました。

【県の状況（6/18～6/24）】

感染性胃腸炎は，大船渡地区で，6週続けて定点当たり患者数10人を超えました。県内では4月からこれまでに，ノロウイルス等による集団感染事例が34例（昨年23例、一昨年22例）発生しています。保育園，小学校，高校，老人福祉施設等，多様な施設で発生しており，集団で生活する施設では引き続き注意が必要です。経口感染で少量のウイルスでも感染するので，石けんと流水による十分な手洗いで予防することが重要です。

伝染性紅斑（リンゴ病）は，前週から急増し，宮古及び中部地区で警報値（定点当たり患者数2人）を超えました。岩手県では，過去5年間で最も多くなっており，注意が必要です。

咽頭結膜熱，手足口病及びヘルパンギーナは，夏季に流行する小児の感染症で，今後，流行することが予想されます。予防には，石けんと流水による手洗いと，タオルの共用を避けることが重要です。

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会
電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤル）ファックス 652-3424】